

県央・相模原地域
普通科・専門学科併置校
（ 弥栄高校・相模原青陵高校 ）
設置計画

平成 2 8 年 1 0 月

神奈川県教育委員会

1 対象校・位置・実施年度

- (1) 対象校 弥栄高等学校 相模原青陵高等学校
- (2) 位置 弥栄高等学校 (相模原市中央区弥栄 3-1-8)
- (3) 実施年度 平成 3 2 年度 (学科改編は、平成 2 9 年度に実施)

2 設置の目的

弥栄高校における「芸術科 (音楽専攻、美術専攻)」、「スポーツ科学科」は、「高等学校設置基準」上、「その他専門教育を施す学科」に位置づけて教育を展開してきたが、芸術やスポーツに関する専門教育の一層の充実に取り組むため、「音楽科 (音楽に関する学科)」、「美術科 (美術に関する学科)」、「スポーツ科学科 (体育に関する学科)」に変更する。

これまで両校が同じ地域で単位制による高校教育に取り組んできた成果を踏まえ、普通科では生徒の学習や進路ニーズに対応した外国語や理数の教育を重視した教育活動を行う。個性教育系の音楽・美術・スポーツ科学の各専門学科では、生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばす専門教育を推進する。

各学科間の連携を一層重視した教育活動を展開するとともに、外国につながるのある生徒の学びの場としての充実をも図りながら、新たな学校文化の創造をめざす学校づくりに取り組む。

3 基本的コンセプト

これまでの両校の取組み並びに専門学科の取組みをいかした特色ある普通科教育の展開

普通科として、共通教科「数学」、「理科」、「外国語」等において、これまでの相模原青陵高校の多文化共生教育 (C E M L A 事業等) での取組み、弥栄高校の専門学科 (「国際科」、「理数科」) での成果をいかした特色ある教育を展開するとともに、生徒のニーズに応じた教育課程を編成する。

これまでの取組みを一層充実させた専門教育の展開

「音楽科」、「美術科」、「スポーツ科学科」の学科の位置づけを明確化することにより、より専門性を高め、教科の目標に即した教育を行う。

これからの時代に求められる資質・能力の育成

普通科及び専門学科の教育内容を充実、発展させるとともに、基礎的・基本的な知識・技能を基盤とし、論理的思考力、批判的思考力、表現力及び創造力を身に付けさせ、グローバル社会を生き抜き、様々な分野で活躍できる人材の育成を図る。特に、表現に関する教育を教科・科目の学習をはじめ、学校の教育活動全体の中に位置づけて展開していく。

専門学科との併置や大学等の外部との連携をいかした教育の推進

「音楽科」や「美術科」、「スポーツ科学科」との併置の特性をいかした多様な学習ニーズへの対応や、近隣の大学や研究機関等との外部連携による発展的な学習の推進など、学習機会の拡充を図る。

I C Tを活用した効果的な授業の推進

各教科において、グループ活動や課題解決型の学習等を通して、生徒に情報及び情報手段を主体的に選択・活用させ、I C Tを活用した効果的な授業の推進を図る。

母校をいとおしむ気持ちを大切にす校風の醸成

生徒が互いを尊重し、切磋琢磨して成長する精神を養うとともに、母校をいとおしみ、誇りに思う気持ちを育む学校づくりに取り組む。

4 設置形態

- | | |
|----------|--|
| (1) 課程 | 単位制による全日制の課程 |
| (2) 学科 | 普通科
音楽科（音楽に関する学科）
美術科（美術に関する学科）
スポーツ科学科（体育に関する学科） |
| (3) 学校規模 | 全日制の課程
普通科 480名以上（各年次160名 4学級規模以上）
音楽科 120名（各年次40名 1学級規模程度）
美術科 120名（各年次40名 1学級規模程度）
スポーツ科学科 120～240名
（各年次40～80名 1～2学級規模程度）
学級規模は予定であり、入学定員の発表時に確定 |
| (4) 修業年限 | 3年 在学年限は原則として6年 |
| (5) 学期 | 2学期制 |
| (6) 履修形態 | 学科ごとの科目履修及び自由選択科目の履修 |
| (7) 授業展開 | 50分6限を3日、7限を2日を基本とし、必要に応じて弾力的な授業時間を設定 |

<日課表> (予定)

	(月)(水)(金)	(火)(木)
ショートホームルーム	8:40 ~ 8:45	8:40 ~ 8:45
1 校 時	8:55 ~ 9:45	8:55 ~ 9:45
2 校 時	9:55 ~ 10:45	9:55 ~ 10:45
3 校 時	10:55 ~ 11:45	10:55 ~ 11:45
4 校 時	11:55 ~ 12:45	11:55 ~ 12:45
昼 休 み	12:45 ~ 13:30	12:45 ~ 13:30
5 校 時	13:30 ~ 14:20	13:30 ~ 14:20
6 校 時	14:30 ~ 15:20	14:30 ~ 15:20
7 校 時		15:30 ~ 16:20

5 入学者選抜

- (1) 募集の区分 一般募集(中学校卒業見込み者及び中学校既卒業者)
特別募集(海外帰国生徒及び在県外国人等)
- (2) 選抜の区分 共通選抜
- (3) 選考の方法 事前に公表した「公立高等学校入学者選抜選考基準」に基づいて、
選考する。
在県外国人等特別募集は平成30年度入学者選抜より実施予定

6 教育課程

- (1) 基本の方針
高等学校在籍3年以上で、必履修科目を履修し、高等学校学習指導要領に基づいて学校において定めた卒業までに修得させる単位数を修得することで卒業とする。

専門教育に関する教科・科目の履修については、25単位を下らないこととする。
- (2) 教育展開の方針
普通科においては、これまでの表現教育や多文化共生教育(CEMLA事業等)などにおける普通科の取組み、国際科・理数科における取組みをいかした必履修科目、自由選択科目を配置し、生徒の学習・進路ニーズに応じて対応できるよう工夫する。

音楽科、美術科、スポーツ科学科の3学科においては、それぞれの学科の設定の趣旨や目標を踏まえつつ、これまでの取組みをより一層充実させる。

普通科と専門学科との併置をいかし、相互の科目を履修できる教育課程の編成や運用を工夫する。

一人ひとりの興味・関心、進路希望などに応じて、科目を選択して学ぶことが可能となるよう配慮する。

海外帰国生徒特別募集枠及び在県外国人等特別募集枠の生徒を含めた外国につながるのがある生徒への指導に配慮する。

地域の特性を活用した県立高校生学習活動コンソーシアムによる教育を展開する。

(3) 編成の方針

必履修科目、専門教科・科目（各学科の専門教科の基礎となる専門科目、各学科の専門性を発展させる科目）、共通選択科目（進路や興味・関心に応じて学ぶための科目）、総合的な学習の時間等の領域で構成する。

単位制の利点をいかしつつ、年次ごとに共通に学ぶ科目を定めることを基本とした教育課程による「年次進行型」での運用に取り組む。

一人ひとりの進路希望や興味・関心に対応するため、これまでの専門学科の成果をいかした基礎的な科目から発展的な科目まで、幅広く設置する。

集中講座・校外講座など、柔軟な履修形態による学習活動を展開する。

ボランティア活動、スポーツ・文化活動など計画に基づいた体験活動や県立高校生学習活動コンソーシアムの活用など、学校外での学修の成果による単位認定を行う。

(4) 教育課程 (予定)

普通科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1 年次	国語総合			世界史 A	日本史 A	数学		数学 A	化学 基礎	生物 基礎	体育		保健	音楽 /美術 /工芸 /書道	コミュニケーション 英語		英語作文 研究 A	社会と 情報	総合的な 学習の時間		L H R											
2 年次	現代文 B		古典 B		数学			数学 B /第二外国語 /英会話実践	物理基礎 /地学基礎	体育	保健	コミュニケーション 英語	英語作文 研究 B	家庭 基礎		世界史 B /日本史 B /地理 B /化学 /生物		英語リスニング A、表現活動 /GS、表現活動 /音楽 /美術 /書道 /国語表現 /学術探究 /物理探究	総合的な 学習の時間		L H R											
3 年次	現代文 研究	現代 社会	体育		コミュニケーション 英語		英語 研究	必修選択								自由選択【共通帯 1・2・3】					総合的な 学習の時間		L H R									
											古典研究/漢文研究/現代文発展/倫理/政治・経済/物理基礎研究/化学基礎研究/生物基礎研究/地学基礎研究/物理実践/化学実践/生物実践/地学実践/英語実践 A/英語実践 B 世界史研究/日本史研究/地理研究/物理/化学/生物/地学 数学 12単位を選択											現代文発展/古文研究/漢文研究/国語表現/地理 A/倫理/政治・経済/現代社会研究/政経研究/数学研究 A/数学研究 B/数学発展 A/数学発展 B/物理実践/化学実践/生物実践/地学実践/物理基礎研究/化学基礎研究/生物基礎研究/地学基礎研究/音楽研究/美術研究/書道研究/英語リスニング B/情報の科学/フードデザイン/スポーツ実習学 世界史 B/日本史 B/地理 B 0～6 単位を選択										

普通科「英語作文研究 A」「英語作文研究 B」「英語研究」の枠に在県外国人等特別募集枠に対応した日本語を学習する科目を設置する。

普通科共通帯 1・2・3 は、自由選択枠から 0～6 単位まで選択する。

音楽科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1 年次	国語総合			世界史 A	数学		科学と 人間 生活		体育	保健	コミュニケーション 英語	音楽 理論		ソルフェ ージュ	専攻 実技	器楽 (副 び) /器楽 (アン サン ブル)	器楽 (弦 楽合 奏)	総合 音楽	オーケストラ /クワイア	総合的な 学習の時間		L H R										
2 年次	現代文 B	古典 A /ドイツ語 /フランス語 /イタリア語	日本史 A	物理基礎 /化学基礎 /生物基礎 /地学基礎	体育	保健	コミュニケーション 英語	家庭 基礎	社会と 情報	音楽 理論	音楽 史	ソルフェ ージュ	専攻 実技	器楽 (副 び) /器楽 (アン サン ブル)	器楽 (弦 楽合 奏)	声楽 (合唱)	オーケストラ /クワイア	総合的な 学習の時間		L H R												
3 年次	現代文 B	現代 社会	体育	コミュニケーション 英語		英語 研究	自由選択 普通科共通帯から 0～4 単位選択			音楽 理論	音楽 史	演奏 研究	ソルフェ ージュ	専攻 実技	器楽 (副 び) /器楽 (アン サン ブル)	オーケストラ /クワイア	自由選択 ソルフェ ージュ探究 /音楽理論 探究	総合的な 学習の時間		L H R												

音楽科の普通科共通帯は、普通科の自由選択共通帯 1・2・3 から 0～4 単位を選択する。

美術科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	集中
1 年次	国語総合			世界史 A	数学			科学と 人間 生活			体育			保健		コミュニケーション 英語			構成		素描		美術 専門 実技			美術 史		情報 メディア デザイン		総合 的な 学習 の 時間		L H R	自由 選択 美術 と 自然
2 年次	現代文 B	日本史 A	物理基礎 /化学基礎 /生物基礎 /地学基礎		体育		保健		コミュニケーション 英語			家庭 基礎		社会と 情報		構成		素描		美術科必修選 択(1) 絵画(日本画・ 油彩画)/彫刻 /ビジュアル デザイン/ク ラフトデザイ ン		美術科必修選 択(2) 版表現/アク リル水彩画/ マルチメデ ィアアート/立 体表現		美術 史		美術と イタリ ア		映像 表現 /古典A /数学A		総合 的な 学習 の 時間		L H R	自由 選択 美術 と 自然
3 年次	現代文 B	現代 社会	体育		コミュニケーション 英語			自由選択 普通科共通帯から 0～6単位選択				素描発展			美術科必修選 択科目(3) 絵画(日本画・油彩 画)/版画/彫刻/ビ ジュアルデザイン /クラフトデザイ ン/映像表現/環境 造形			美術 概論		自由選 択 鑑賞研 究		自由選 択 美術と 国際文 化		総合 的な 学習 の 時間		L H R							

美術科の普通科共通帯は、普通科の自由選択共通帯1・2・3から0～6単位を選択する。

スポーツ科学科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	集中							
1 年次	国語総合			日本史 A	数学			数学A			化学 基礎		保健		音楽 /美術 /工芸 /書道		コミュニケーション 英語			英語作文 研究A		社会と 情報		スポ ーツ 概 論		スポ ーツ 総 合 演 習		スポ ーツ		スポ ーツ		スポ ーツ /ス ポ ー ツ		専 門 実 技		総合 的な 学習 の 時間		L H R	スポ ー ツ	競技 ス ポ ー ツ 演 習
2 年次	現代文 B	古典A /数学B	世界史B		日本史B /数学			物理基礎 /地学基礎		生物 基礎		保健		コミュニケーション 英語		英語作文 研究B		家庭 基礎		スポ ーツ 概 論		スポ ーツ		スポ ーツ		スポ ーツ		スポ ーツ /ス ポ ー ツ		専 門 実 技		総合 的な 学習 の 時間		L H R	スポ ー ツ	競技 ス ポ ー ツ 演 習				
3 年次	現代文 B	国語 表現	現代 社会		コミュニケーション 英語			英 語 研 究		自由選択 古典B /物理 /化学 /生物 /地学		自由選択 レクリエーションスポーツ /スポーツ心理学 /解剖生物学 /スポーツ医学 又は 普通科共通帯から 0～4単位選択				スポ ーツ 概 論		スポ ーツ 総 合 演 習		スポ ー ツ		スポ ー ツ		スポ ー ツ		スポ ー ツ /ス ポ ー ツ		スポ ー ツ 科 学		専 門 実 技		総合 的な 学習 の 時間		L H R	スポ ー ツ					

スポーツ科学科の普通科共通帯は、普通科の自由選択共通帯1・2・3から0～4単位を選択する。

(囲いの数字は単位数)
教育課程表は予定であり、変更することがある。

4 学科の併置の特色をいかした選択科目について

普通科・音楽科・美術科・スポーツ科学科の併置の特色をいかした教育課程を編成するため、4 学科共通して「普通科共通帯」を設置し、大学の一般受験にも対応できる科目選択を可能にするとともに、音楽科・美術科・スポーツ科学科の専門科目に関連する学習が可能となる科目を設置する。

<主な科目>

数学研究 A ... 数学 及び数学 A で学習した内容の理解を深め、さらに発展的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに事象を数学的に考察し処理する能力を育む。

物理基礎研究 ... 物理基礎の内容に関する法則の物理科学史上の意義を踏まえ、時代背景やその法則に関連ある現象や、発展的な内容と関連させながら、原理・原則を理解させ、それらを活用できる能力と態度を身に付けさせる。

(5) 学習指導の工夫

知識の質や量の改善とともに、学びの質や深まりを重視し、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習や、そのための指導の方法等を充実させる取組みを図る。

自らの進路希望や学習目的に基づいて、主体的に学習を進めることができるよう、また、基本的な内容から発展的な内容を含め、生徒一人ひとりの個性と能力の伸長を図ることができるよう指導する。

学科の特性に応じ、小集団による学習指導を展開し、一人ひとりの進路希望、学習希望や特性に応じた授業を行う。

(6) 生徒指導等の工夫

特別活動（ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事等）や部活動等の集団活動により、さまざまな個性を相互に尊重し、より良い人間関係の構築と自己の自立をめざす。

生徒の状況を的確に把握し、さまざまな課題を抱える生徒に対して、一人ひとりに応じた適切な配慮や支援を、学校全体で行う体制を整える。

学科の特性をいかした学校行事、生徒会活動、部活動や地域連携活動を活性化させる。

教師と生徒との信頼関係及び生徒相互の好ましい人間関係を育てるとともに生徒理解を深める。

(7) 進路指導の工夫

生徒が自己のあり方、生き方を考え、主体的に進路を選択することができるよう、学校の教育活動全体を通じてキャリア教育を推進するとともに、生徒一人ひとりの進路目標の実現を図るため、計画的、組織的な進路指導を行う。

教育課程や学習指導と一体化したきめ細かい指導や進路希望に対応したガイダンスの機能の充実を図るなど支援体制を確立する。

(8) 学校経営

学校評価や第三者評価の報告をいかした自律的・組織的な学校経営の一層の充実を図る。

7 施設・設備の整備

普通科及び専門学科の教育の展開に必要な施設・設備の整備を行う。

8 その他

普通科及び専門学科の教育の展開に必要な職員の配置を行う。



神奈川県

教育委員会教育局指導部高校教育課
高校教育企画室高校教育企画グループ 電話(045)210-8254(直通)
横浜市中区日本大通 33 〒231-8509 FAX(045)210-8922
電話(045)210-1111(代表) 内線 8255・8256